

【3 学年】各教科の評価・評定について

1 評価の基準

(1) 国語科

目標	①社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 ②社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。 ③言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容 趣旨	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に人と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉がもつ価値を認識しようとしているとともに、言語感覚を豊かにし、言葉を適切に使おうとしている。
評価 する 内容	到達度確認テスト 小テスト 提出物	到達度確認テスト 提出物 学習経過 作文 発表	学習観察 提出物 授業課題

※評価する内容は、単元内容によって変更があります。

(2) 社会科

目標	①我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 ②社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 ③社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容 趣旨	我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解しているとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめている。	社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したり、思考・判断したことを説明したりそれらを基に議論したりしている。	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
評価 する 内容	到達度確認テスト 小テスト 提出物 (副教材等の作成状況)	到達度確認テスト 提出物 (副教材等の作成状況) 学習経過 (ノート等への記述)	学習観察 (授業への参加状況) 提出物 (副教材等の作成状況)

(3) 数学科

目標	<p>①数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>②数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。</p> <p>③数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。</p>		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容趣旨	<p>・数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解している。</p> <p>・事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。</p>	<p>数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。</p>	<p>数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとしたり、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしたりしている。</p>
評価する内容	到達度確認テスト 小テスト	到達度確認テスト 授業観察 レポート	授業観察 授業振り返りシート 授業ノートの記述 学習課題への取り組み

(4) 理科

目標	<p>①自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>②観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</p> <p>③自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容趣旨	<p>自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。</p>	<p>自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>
評価する内容	到達度確認テスト 実験の様子・実技テスト(※) レポート等の提出物 小テスト	到達度確認テスト レポート等の提出物 授業プリント・ノートの記述	授業の様子 提出物 (ノート・レポート・授業プリント・小テストなど)

※ 実技テストの評価する内容は、単元内容によって変更があります。

(5) 音楽科

目標	<p>①曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。</p> <p>②音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>③音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容 趣旨	<p>・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。</p> <p>・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。</p>	<p>音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。</p>	<p>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
評価 する 内容	<p>到達度確認テスト</p> <p>観察</p> <p>ワークシート</p> <p>実技テスト</p>	<p>到達度確認テスト</p> <p>観察</p> <p>ワークシート</p>	<p>観察</p> <p>ワークシート</p> <p>提出物</p>

(6) 美術科

目標	<p>①対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。</p> <p>②造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>③美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容 趣旨	<p>・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。</p> <p>・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。</p>	<p>造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。</p>	<p>美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。</p>
評価 する 内容	<p>授業観察</p> <p>作品下図</p> <p>作品本体</p> <p>評価ノート</p>	<p>授業観察</p> <p>作品下図</p> <p>作品本体</p> <p>評価ノート</p>	<p>授業観察</p> <p>作品下図</p> <p>作品本体</p> <p>評価ノート</p>

(7) 保健体育科

目標	<p>①各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>②運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。</p> <p>③生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。</p>		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容 趣旨	<p>運動の合理的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに実践するための理論について理解しているとともに、運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。また、個人生活における健康・安全について科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。</p>	<p>自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して科学的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。</p>	<p>運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、運動の合理的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。</p>
評価 する 内容	<p>到達度確認テスト 実技テスト 提出物 ・副教材等の作成状況 ・学習カードの内容</p>	<p>到達度確認テスト 提出物 ・副教材等の作成状況 ・学習カードの内容 学習経過 ・学習における行動の工夫・発言 ・仲間への声かけやアドバイス</p>	<p>学習観察 ・授業への参加状況 提出物 ・副教材等の作成状況 ・学習カードの内容 学習経過 ・学習における行動の工夫・発言 ・仲間への声かけやアドバイス</p>

(8) 技術・家庭科

目標	<p>①生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>②生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。</p> <p>③よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容 ・ 趣旨	<p>生活と技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。</p>	<p>生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p>	<p>よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>
評価 する 内容	<p>製作物に適した材料を用いて適切な作り方ができる。 到達度テストによる知識の習得度。</p>	<p>生活についての課題と実践から、課題を解決できる。 製作物において適した表現ができる。 レポート等の文章による思考力・判断力・表現力。</p>	<p>生活についての課題と実践から、生活を工夫・創造できる製作物を工夫している。 技術・家庭に関連する生活全般の姿勢・態度が適切であり、自ら改善・工夫ができる。 口頭発表が適切である。 ポートフォリオが適切にできる。</p>

※製作物は特に重視する項目です。

(9) 外国語（英語科）

教科 目標	①外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。 ②コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 ③外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。		
観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容 趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価 する 内容	授業観察 到達度確認テスト 小テスト	授業観察 到達度確認テスト パフォーマンステスト	授業観察 提出物 パフォーマンステスト

2 評価の規準と評定のつけ方

評価規準	A	十分に満足できる	80%以上
	B	おおむね満足できる	50%以上80%未満
	C	努力を要する	50%未満

評定	5	十分に満足できるもののうち、特に程度が高い	90%以上
	4	十分に満足できる	80%以上90%未満
	3	おおむね満足できる	50%以上80%未満
	2	努力を要する	20%以上50%未満
	1	一層努力を要する	20%未満